

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 2 部門第 4 区分
【発行日】平成 19 年 5 月 31 日 (2007.5.31)

【公開番号】特開 2007-69351 (P2007-69351A)
【公開日】平成 19 年 3 月 22 日 (2007.3.22)
【年通号数】公開・登録公報 2007-011
【出願番号】特願 2005-255427 (P2005-255427)
【国際特許分類】

B 4 1 J 2/175 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 2 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 4 月 11 日 (2007.4.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

インク収納室と、インクを攪拌する攪拌部材と、前記攪拌部材を揺動自在に支持する支持部と、前記インク収納室内のインクを外部に供給可能なインク供給口と、を具えたインクタンクにおいて、

前記支持部は、前記攪拌部材を前記インク収納室の内壁に対して近接および離間する方向に揺動自在に支持し、

前記攪拌部材が前記インク収納室の内壁に最も近接したときに、前記攪拌部材と前記内壁とが対向する面の間に隙間を形成する規制部を備えることを特徴とするインクタンク。

【請求項 2】

前記規制部は、前記攪拌部材と前記内壁とが対向するおのこの面の、少なくとも一方に設けられた突起であることを特徴とする請求項 1 に記載のインクタンク。

【請求項 3】

前記内壁の、前記攪拌部材と前記内壁とが対向する位置に、前記攪拌部材の少なくとも一部を収納する凹部を設けたことを特徴とする請求項 1 または 2 に記載のインクタンク。

【請求項 4】

前記内壁に、前記攪拌部材と前記内壁との間に介在するインクの流れを導く溝部を設けたことを特徴とする請求項 1 から 3 のいずれかに記載のインクタンク。

【請求項 5】

前記溝部は、前記支持部の方向にインクの流れを導くことを特徴とする請求項 4 に記載のインクタンク。

【請求項 6】

前記溝部は、前記支持部の方向に向かうにしたがって断面積が小さくなることを特徴とする請求項 5 に記載のインクタンク。

【請求項 7】

前記インク収納室が、インクを収納する可撓性部材と、前記可撓性部材を前記内壁から離間させる方向に付勢する付勢手段と、を備え

前記攪拌部材は、前記内壁と前記可撓性部材の間に位置し、前記支持部に支持されていることを特徴とする請求項 1 から 6 のいずれかに記載のインクタンク。

【請求項 8】

前記可撓性部材と前記内壁は、前記インク収納室内におけるインク量の減少に伴って近接することを特徴とする請求項 7 に記載されたインクタンク。

【請求項 9】

前記支持部は、前記攪拌部材の端部側に設けられた被支持部を支点として揺動自在に支持し、

前記攪拌部材の前記被支持部は、前記支持部に沿って移動可能であることを特徴とした請求項 1 から 8 のいずれかに記載のインクタンク。

【請求項 10】

前記インク収納室内に、顔料成分を含む顔料インクを収納してなることを特徴とする請求項 1 から 9 のいずれかに記載のインクタンク。

【請求項 11】

請求項 1 から 10 のいずれかに記載のインクタンクを装着可能な装着部を備え、前記装着部に装着された前記インクタンクの前記インク供給口から供給されるインクを用いて、記録媒体上に画像を記録可能な記録装置において、

前記装着部に装着された前記インクタンクを往復移動させて、前記攪拌部材を慣性力により揺動させる移動手段を備えることを特徴とする記録装置。

【請求項 12】

前記移動手段によって往復移動可能なキャリッジを備え、

前記キャリッジは、前記装着部を備え、かつ前記インクタンクから供給されるインクを前記記録媒体に付与可能な記録ヘッドの装着が可能である

ことを特徴とする請求項 11 に記載の記録装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

本発明のインクタンクは、インク収納室と、インクを攪拌する攪拌部材と、前記攪拌部材を揺動自在に支持する支持部と、前記インク収納室内のインクを外部に供給可能なインク供給口と、を具えたインクタンクにおいて、前記支持部は、前記攪拌部材を前記インク収納室の内壁に対して近接および離間する方向に揺動自在に支持し、前記攪拌部材が前記インク収納室の内壁に最も近接したときに、前記攪拌部材と前記内壁とが対向する面の間に隙間を形成する規制部を備えることを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

本発明の記録装置は、上記のインクタンクを装着可能な装着部を備え、前記装着部に装着された前記インクタンクの前記インク供給口から供給されるインクを用いて、記録媒体上に画像を記録可能な記録装置において、前記装着部に装着された前記インクタンクを往復移動させて、前記攪拌部材を慣性力により揺動させる移動手段を備えることを特徴とする。